

— 総括表 —

◆ 事業計画

 地域の現状と今後の方向性

<地域の現状>

・程よい距離感を大切し、プライバシーの尊重を大切にする地域である。
 ・これまで地域のつながりを持たなかった人やつながりが浅い方が高齢となり独居、健康課題、ADL低下などの不安を持った時、その不安や課題を抱え込んでしまうことがある。そんな中、高齢化や家族力の低下から高齢独居や高齢夫婦など、地域のつながりが必要な方が年々増加している。
 ・住民の健康意識が高い一方で、公共機関を利用して地域外でつながりづくりをしていた方が75歳を過ぎたところから遠方への外出が困難となり、閉じこもりがちになる傾向がある。
 ★コロナの影響で、つながりの希薄化・フレイルの進行・不安感増強などの課題が顕在化してきている。

<今後の方向性>

●地域住民に「地域のつながり」を浸透させる

●必要な人に対してはステップ②③のつながり(下記参照)に発展できる支援を行う。

上記の地域を目指すために、つながりサポーターを増やしていく。

*「つながりサポーター」とは「あなたの身近な地域でプラスワン」を理解・発信・実行する方であり、地域のつながりづくりをケアプラザと共に推進して下さる方です。

地域のつながりステップ

ステップ①雑談できる関係・グループ活動で仲間と活動

ステップ②お互いの連絡先を知っていて、困った時には連絡を取り合う

ステップ③支え合いができる。例えば具合が悪い時に買い物したりゴミ出しの手伝いをするなど

●取り組みのテーマ

「あなたの身近な地域でプラスワン」

例)・身近な地域で活動しているグループに参加する(参加するグループを1つ増やす)

・身近な地域で相談できる人を1人増やす

・自分の参加している活動グループに1人仲間を増やす

・なじみの場所・お店を作る(1つ増やす)

・地域に貢献できることを始める(1つ増やす)

★令和3年度の方向性としてはコロナ禍で希薄化したつながりの再構築を目指していく

 今年度の重点的な取り組み

新規
継続

— 具体的な取組内容 —

■ 【地域のつながり状況把握】コロナ禍にて情報収集が困難になっている現状を踏まえつつ、改めて地域の活動状況や情報を確認、整理する。そして、それぞれの専門職が情報を共有し、発信していくことで地域のつながりを再構築していく。

■ 【地域のつながりステップ①への取り組み】1.「つながり」の必要性について2.「つながり」は健康につながるというメリット3.「ケアプラザとは「地域のつながりステーションである」この3点を地域住民にケアプラザ事業や地域の活動に出向いて周知していく。

■ 【地域のつながりステップ②への取り組み】「介護者の集い」「ハマトレ」「つながりサロン」そして、コロナ禍にて行先が少なくなっている母親と子供たちを対象とした事業を展開することで必要な方々同志がつながりの輪を深めたり、再構築することができるように支援する。その中から「つながりサポーター」を増やしていく。

■ 【地域のつながりステップ③への取り組み】エリア会議の開催を通して地域レベルでの地域のつながり力アップを目指します。個別ケア会議では、個々に合わせたきめ細やかな具体的なつながり支援を行います。

◆ 事業報告・事業実績評価

 振り返り 区からのコメント

令和3年度横浜市美しが丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラザ内の配架物、掲示物について、外部から依頼を受けたものについては公正・中立性の見地から可否を判断します。 ・情報提供の際には、公的な冊子などを用いて複数の情報提供を行い、自己選択、自己決定の支援を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止委員会にて、ヒヤリハット、軽微な事故の検証を行い、事故防止に資する取り組みにつなげます。 ・個人情報保護に関わる研修を年2回実施します。また部署ごとにチェックリストを活用し、業務の振り返りと共に、全職員の意識向上を図ります。個人情報の受け渡しについては、ダブルチェックを一律のルールとします。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ICF視点でのケアマネジメントを行う。 ・委託先の居宅介護支援事業所へ地域資源についての情報提供を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・困難事例を積極的に受け入れ、地域課題を含めた問題解決に向け各関係機関と連携を図っていきます。 ・特定事業所として、質の良いサービスが提供できるようスキルアップを図ります
利用料金・実費負担	なし	なし
職員体制	管理者:1名(常勤勤務) 看護師:1名(常勤兼務) 社会福祉士:1名(常勤勤務) 介護支援専門員:2名 (常勤勤務1名・非常勤兼務1名)	管理者:1名(常勤兼務) 介護支援専門員:2名(常勤専従)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・出来ることを減らさず心身機能を維持できるサービス提供(機能訓練やアクティビティ等)や提案を行い、生活支援の一部を担っていく ・関係機関との連携を密に図り、信頼関係を築きながらご家族の心身のサポートをしていく 		
実施体制	【実施日数】 月～土曜日(日曜、年末年始を除く) 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

<p>利用 料金 ・ 費 負担</p>	<p>利用料金…介護度、負担割合(1～3割)に応じた金額を徴収 実費負担…昼食代750円、おやつ代50円</p>		
<p>職員 体制</p>	<p>看護師を毎日配置することで質の高い介護や医療的な処置がある利用者も受け入れていく/新たな加算取得に向け、必要な専門職雇用も検討していきます</p>		
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和3年度「横浜市美しが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,214,000		20,214,000		20,214,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	400,000		400,000		400,000	
雑入	130,000	0	130,000	0	130,000	
印刷代	50,000		50,000		50,000	
自動販売機手数料	30,000		30,000		30,000	
その他	50,000		50,000		50,000	
その他	△ 3,587,500		△ 3,587,500		△ 3,587,500	
収入合計	17,156,500	0	17,156,500	0	17,156,500	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,911,000	0	10,911,000	0	10,911,000	
本俸	6,950,000		6,950,000		6,950,000	
社会保険料	856,000		856,000		856,000	
手当計	2,930,000		2,930,000		2,930,000	
健康診断費	48,000		48,000		48,000	
勤労者福祉共済掛金	31,000		31,000		31,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	96,000		96,000		96,000	
その他			0		0	
事務費	499,000	0	499,000	0	499,000	
旅費	2,000		2,000		2,000	
消耗品費	100,000		100,000		100,000	
会議謝金	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
通信費	160,000		160,000		160,000	
使用料及び賃借料		0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	17,000		17,000		17,000	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	42,000		42,000		42,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	
リース料	60,000		60,000		60,000	
手数料			0		0	
地域協力費	50,000		50,000		50,000	
その他			0		0	
事業費	357,000	0	357,000	0	357,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	315,000		315,000		315,000	
その他			0		0	
管理費	5,750,000	0	5,750,000	0	5,750,000	
光熱水費	3,550,000		3,550,000		3,550,000	
清掃費	850,000		850,000		850,000	
機械整備費	320,000		320,000		320,000	
設備保全費	1,030,000	0	1,030,000	0	1,030,000	
空調衛生設備保守	270,000		270,000		270,000	
消防設備保守	60,000		60,000		60,000	
電気設備保守	300,000		300,000		300,000	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	380,000		380,000		380,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,100,000	0	1,100,000	0	1,100,000	
事業所税			0		0	
消費税	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	19,091,000	0	19,091,000	0	19,091,000	
差引	△ 1,934,500	0	△ 1,934,500	0	△ 1,934,500	

自主事業費 収入	400,000	0	400,000	0	400,000	
自主事業費 支出	315,000	0	315,000	0	315,000	
自主事業 収支	85,000	0	85,000	0	85,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	30,000	0	30,000	0	30,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	17,000	0	17,000	0	17,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	13,000	0	13,000	0	13,000	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市美しが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,968,000		23,968,000		23,968,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,800,000		5,800,000		5,800,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000		50,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	30,000		30,000		30,000	
雑入	20,000	0	20,000	0	20,000	
印刷代	20,000		20,000		20,000	
自動販売機手数料	6,500		6,500		6,500	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	30,022,000	0	30,022,000	0	30,022,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,710,000	0	23,710,000	0	23,710,000	
本俸	13,620,000		13,620,000		13,620,000	
社会保険料	2,900,000		2,900,000		2,900,000	
手当計	6,800,000		6,800,000		6,800,000	
健康診断費	40,000		40,000		40,000	
勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000		30,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	320,000		320,000		320,000	
その他			0		0	
事務費	814,500	0	814,500	0	814,500	
旅費	2,000		2,000		2,000	
消耗品費	100,000		100,000		100,000	
会議滞在費	3,000		3,000		3,000	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
通信費	230,000		230,000		230,000	
使用料及び賃借料	204,500	0	204,500	0	204,500	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	4,500		4,500		4,500	
その他	200,000		200,000		200,000	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000		60,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	20,000		20,000		20,000	
リース料	85,000		85,000		85,000	
手数料			0		0	
地域協力費	50,000		50,000		50,000	
その他			0		0	
事業費	1,004,000	0	1,004,000	0	1,004,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	120,000		120,000		120,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	1,529,000	0	1,529,000	0	1,529,000	
光熱水費	940,000		940,000		940,000	
清掃費	220,000		220,000		220,000	
機械警備費	85,000		85,000		85,000	
設備保全費	284,000	0	284,000	0	284,000	
空調衛生設備保守	87,000		87,000		87,000	
消防設備保守	15,000		15,000		15,000	
電気設備保守	72,000		72,000		72,000	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	100,000		100,000		100,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	27,183,500	0	27,183,500	0	27,183,500	
差引	2,838,500	0	2,838,500	0	2,838,500	

自主事業費 収入	80,000	0	80,000	0	80,000	
自主事業費 支出	374,000	0	374,000	0	374,000	
自主事業 収支	△ 294,000	0	△ 294,000	0	△ 294,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	6,500	0	6,500	0	6,500	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	4,500	0	4,500	0	4,500	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	2,000	0	2,000	0	2,000	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市美しが丘地域ケアプラザ

令和3年4月1日～ 令和4年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,500,000			5,500,000		5,500,000	19,900,000		19,900,000	69,400,000		69,400,000	4,000,000		4,000,000
	その他	0	0	0	100,000	0	100,000	150,000	0	150,000	7,200,000	0	7,200,000	400,000	0	400,000
	事業・負担金収入			0			0			0	6,400,000		6,400,000	400,000		400,000
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	100,000		100,000	150,000		150,000	800,000		800,000			0
	収入合計(A)	3,500,000	0	3,500,000	5,600,000	0	5,600,000	20,050,000	0	20,050,000	76,600,000	0	76,600,000	4,400,000	0	4,400,000
支出	人件費			0			0	15,490,000		15,490,000	56,700,000		56,700,000			0
	事務費			0			0	700,000		700,000	8,610,000		8,610,000			0
	事業費			0			0	1,450,000		1,450,000	11,290,000		11,290,000			0
	管理費			0			0	100,000		100,000			0			0
	その他			1,600,000	3,500,000	0	3,500,000	280,000	0	280,000	1,670,000	0	1,670,000	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0	70,000		70,000			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	1,600,000		1,600,000	3,400,000		3,400,000			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	100,000		100,000	280,000		280,000	1,600,000		1,600,000			0
	支出合計(B)	0	0	1,600,000	3,500,000	0	3,500,000	18,020,000	0	18,020,000	78,270,000	0	78,270,000	0	0	0
	収支(A)-(B)	3,500,000	0	1,900,000	2,100,000	0	2,100,000	2,030,000	0	2,030,000	-1,670,000	0	-1,670,000	4,400,000	0	4,400,000

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1: 地域活動交流事業
- 2: 地域包括支援センター運営事業
- 3: 生活支援体制整備事業
- 4: 共催(1と2)
- 5: 共催(1と3)
- 6: 共催(2と3)
- 7: 共催(1と2と3)

■ 事業の性質

- 1: 優先的に取り組みが求められる事業
- 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1: 高齢者
- 2: 障害児・者
- 3: 養育者及び乳幼児
- 4: 子ども・青少年
- 5: 地域
- 6: 事業者
- 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	歌謡の会	H25.4	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	近隣の高齢者への交流の場と居場所作りとして事業を展開。声を出したり他者と交流して頂く事によって生活の活性化を図っていただく。またケアプラザへ来ていただくきっかけ作りとしても機能する。	1: 高齢者	1.4.5	アコーディオンと歌のリードの講師による唱歌の会。通年実施		
2	保育士といっしょにキッズ体操	H25.4	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	事業に参加することによって幼年期から近隣の同じような年齢の親子と知り合いになっていただき、子育ての孤立化を防ぎ地域で暮らしやすい環境を整える。	3: 養育者及び乳幼児	3.4	保育士の指導の下、親子で楽しむ体操の会。春クラス・秋クラス・冬クラスの3シーズン実施		
3	親子で水あそび	H25.8	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	赤ちゃんから幼児を対象とし、遠くに行かなくても手軽に地域で水遊びをしていたく場とする。プールデビューや水あそびデビューの場として活用して頂き、ケアプラザに来るきっかけ作りとして頂く。	3: 養育者及び乳幼児	3.4	ケアプラザ敷地内にプールを設置し主に幼児を対象とした水遊びの事業。8月に1回実施		
4	AOBA親子リトミック	R元.6	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子供向け事業として展開。リトミックに参加することにより同世代の知り合いの場として活用。	3: 養育者及び乳幼児	3.4	講師によるピアノを使った親子で参加可能なリトミック。3か月おきに年間4回実施		
5	ベビーマッサージ講座	R元.5	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	事業に参加することによって幼年期から近隣の同じような年齢の親子と知り合いになっていただき、子育ての孤立化を防ぎ地域で暮らしやすい環境を整える。	3: 養育者及び乳幼児	3.4	地域在住の講師によるベビーマッサージ講座。育児相談会の色合いもある事から2か月おきに年間5回実施		
6	ほくのわたしのなつやすみ	R元.8	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	生活支援COと共催とし、地域の新たなボランティアや子育て支援の人材発掘にも繋げていく。対象は幼児から小学生とし比較的普段来場されない年齢層に来ていただけるよう事業を展開する。	4: 子ども・青少年	3.4.5	鉄道模型やカプトムシ鑑賞、そのほか様々な夏休みの思い出作りを提供。8月に1回実施		
7	手作りパン教室	初	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	パン作り体験を通じて近隣住民同士のコミュニケーションの場、またものづくりの楽しさを体験して頂く。	5: 地域	5	誰でも参加できるパン作り講座。年間4回実施		
8	あおばこども食堂	H29.7	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	主に貧困対策や子どもが一人で食事をする「孤食」を防ぐことを目的に「あおばこども食堂実行委員会」が主催で行う。区内のケアプラザ数か所を拠点に実施される。美しが丘ケアプラザでは上記の他、子育て世代の居場所作り、子どもの交流の場としても展開していく。	4: 子ども・青少年	3.4.5	あおばこども食堂委員会による食事の提供またはフードパントリー。毎月第1日曜日は日中、毎週水曜は夕方より実施		
9	ふれあいポッチャ	R元.6	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	多目的ホールを使ってポッチャを楽しんでいただき心身の健康や他者との交流を図る。近隣の障害施設等複数個所に声掛けし施設間交流の機会やつながりを深める機会とする。	2: 障害児・者	2	障がい者施設の利用者とともにポッチャを楽しむ企画。障害者施設の予定に合わせ年間複数回実施予定		
10	書写の会	H15.4	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民対象の文化活動として開催。書道を通じて集中力を養い、高齢者には指先の作業をもって介護予防の効果も期待する。	5: 地域	5	講師による書道の指導の下、写経を行う。毎月実施予定。		
11	うたのひろば	H30.3	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	書写の会は普段の参加者は平日の昼間という事もありほぼシニア層であるため、もっと若い世代や子供向けにも書道の楽しさを理解して頂く事として行う。	5: 地域	1.4.5	多世代を対象とした唱歌の会。歌のリードとピアノ伴奏講師の2名で進行。奇数月の第4月曜に実施。		
12	シーズンコンサート	R2.12	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	唱歌を通じて楽しく声を出して頂く機会として2ヶ月に1度の奇数月で開催。外出の機会の確保と様々な地域の人同士の繋がりが作りやすい機会として行う。子供から大人まで多世代交流事業としても展開していく	5: 地域	1.4.5	毎回違う演者を招いてのコンサートの会。各季節で実施し年間4回を予定。		
13	美しが丘クッキング	R元.6	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	料理教室を通じて、地域住民の交流を図る機会を提供する。複数の料理講師に月替わりで担当していただき、調理後は試食を行い楽しい時間を過ごしていただく。	5: 地域	1.4.5	3人の料理講師による講座。6月から12月までの間で年間6回実施予定		
14	季節のアロマテラピー	R元.5	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	多世代交流事業として実施。季節ごとのアロマを学んで楽しみのある生活や趣味を通じた交流の機会として生かして頂く。	5: 地域	5	講師の指導の下、テーマに沿ったアロマオイルを作成する。そのオイルは持ち帰り可。3か月おきに年間4回実施予定		
15	季節の花あそび	R元.5	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の住民向けに定期的な外出の機会と他者交流、楽しみの時間を得る事を目的に実施する。フラワーアレンジメントを行う事で心身の活性化につなげる。	5: 地域	5	講師2人によるフラワーアレンジメント事業。子連れの参加も可。2ヶ月に1回実施で年間5回の予定		
16	ボイストレーニング講座	R元.9	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	音楽レクリエーションを通して声を出す大切さや楽しさを学び、発声練習や口腔体操、音楽に合わせて体を動かす、季節に合わせて歌を歌い発声を促すなどの活動で楽しく健康維持に役立てて頂く	5: 地域	5	声楽講師を招いて年度後半に実施予定。コロナ禍の中での新しい発声を学ぶ		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	アトリエ美しが丘 塗り絵クラブ	R2.6	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	塗り絵を通して集中力や手先の感覚などを養い健康維持に役立てて頂く。集まって交流することで生活の中の心身の刺激として頂く。	5:地域	5	塗り絵をすることで集中カッパや認知症予防に役立てる。専任講師が絵の指導をする。また休憩にコーヒーを出す。通年を通して実施予定		
18	かんたん筆文字講座	初	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	書式にとらわれない自由な作品を筆ペンを用いて作成する。各題材も自由でハガキ・色紙などを製作する	5:地域	5	ディスタンスと呼気の出ない静かな活動を通じて住民同士の集いの場として活用する。反応を見ながら3回まで回数増加を考慮		
19	産後ママ・子連れビラティス	初	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナの影響等で行く先が少なくなり孤立しがちな乳児を抱えた保護者が集える場として、また情報交換の場としても活用して頂く。	3:養育者及び乳幼児	3	体調等の自己管理のきっかけ作りとして事業を活用して頂き、ケアプラザを子育ての場として役立てて頂く。		
20	午後の演芸会	R2.9	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	本事業ではアマチュアの落語家及び演芸家を招いて、落語会を実施する。	5:地域	5	演芸会を行う事で普段来館されない層にもケアプラザを知って頂くきっかけとする。来館対象は地域住民で参加費無料、申し込み必要。座席数25席を設ける。		
21	ケアプラザ祭り わくわくふれあいデー	H13.11	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民との交流機会やボランティアの場、ケアプラザのPR機会として開催していく。	5:地域	1,2,3,4,5	ケアプラザ祭りとして地域住民と協力しながら行う。11月14日実施予定		
22	利用団体代表者会議	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	当施設の貸部屋を利用している地域活動団体代表者向けに、使用ルールの確認および団体同士の交流を図る場として実施する。	7:その他	5,7	ケアプラザに登録されている団体の代表者を集めての地域福祉や貸館についての会議。10月29日を予定		
23	暮らしあしん講座	H29.5	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	講座等普段来られないような人にも広くケアプラザのことを周知していく事などを目的に主に高齢者の生活に役立つ講座を開催。	5:地域	5	テーマを決め介護保険や生活等についての役立つ情報を講義形式で行う講座		
24	ノルディックウォーク	H29	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域住民を対象にノルディックウォークの機会を提供し、交流の場、介護予防の機会を提供していく。	5:地域	5	ノルディックポールを用いての地域散歩。ハックドラッグ美しが丘西店との共催事業となっている。10分程度の栄養講座あり。毎月:第3水曜日13時50分~15時30分(雨天中止)集合:ハックドラッグ美しが丘西店		
25	よこはまシニアポイント研修会	H30	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	研修会を開催し、参加者の地域での活躍の支援、今後の継続した活躍の相談の場を設けていく。	1:高齢者	1	研修会の開催と終了後に参加者との親睦の場を設け、地域のボランティア活動の紹介などを行う。緑の郷(特養)・大場CP・たまプラーザCP・すすき野CPとの共催企画。		
26	みんなで脳活レクリエーション	H26	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	幾つかの軽体操、レクリエーションを提供し、脳の活性化を促進し、介護予防や高齢者の健康促進、交流の場を提供していく。	1:高齢者	1	山内地区を担当する3CP、山内地区センター、山内地区社協の共催事業。9月に開催予定(会場:山内地区センター)		
27	ヤマリンの部屋	H31	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	テーマを設定し(昔遊びなど)、地域住民を対象に居場所の提供、多世代交流のできる場を提供していく。	5:地域	5	山内地区を担当する3CP、山内地区センターの共催事業。8・12月を予定。会場:山内地区センター14時~16時を予定		
28	ポッチャ始めませんか? (美しが丘西地区センター開催)	R2	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ポッチャを通じて介護予防や仲間づくりの切っ掛けを促していく。	1:高齢者	5	美しが丘西地区センターとの共催事業。横浜市スポーツ協会、青葉区さわやかスポーツ普及委員の協力を仰ぐ。6月~12月までの第1曜日13時~14時30分を予定。		
29	(仮)交流ラウンジとの共催企画	初	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域の外国籍の方との交流の場づくり。	5:地域	5	地域の外国籍の方を講師に、「世界の食事」をテーマに国際交流ラウンジと共催し計画を検討している。		
30	暮らしあしん講座	H29.5	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	講座等普段来られないような人にも広くケアプラザのことを周知していく事などを目的に主に高齢者の生活に役立つ講座を開催。	1:高齢者	1,2,5	地域包括支援センターおよび保健活動推進員との協働により、地域住民に対して、日常生活を送る上でふりかかると健康や暮らしの課題について学ぶ講座をシリーズで開催する。		
31	介護者のつどい	H30	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で介護されているご家族等に向けて集いの場を提供する。お忙しい現介護者が参加しやすいよう近隣のたまプラーザ地域ケアプラザと共催し、参加しやすい会場に足を運んでいただけるようPRしていく。	1:高齢者	1	ピアカウンセリングを中心とした会参加者の話の内容に応じて、認知症対応のデイサービスの職員等アドバイザーを検討。		
32	わたしノート講座	H30	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	わたしノートの記入をすすめるきっかけづくりとして、自分の思い、考えを共有する場を設け、参加者同士の交流を図る。	1:高齢者	1,5	各回テーマに基づいた講師による講話、茶話会		
33	坂の途中の寄り道カフェ	H29	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の人や家族、地域の人などが気軽に集まり、交流できる居場所作り	5:地域	1	1回/月開催。内容は、ケアプラザ協力医による健康講話と回想法を実施する。		